

新春落語寄席及び賀詞交歓会が開催されました。



(埼玉UBA 龍崎会長)

去る2月5日、埼玉県UBAは新春講演会及び賀詞交歓会を開催しました。第一部では、始めに龍崎会長が主催者挨拶を行った後、三遊亭楽生氏によって「人へのモノの伝え方」と題し講演が行われた。落語家の用いる「うなずき」・「表情」・「アクション」の3つを普段の会話やビジネスシーンで使うことで、『自分』、『話の内容』を相手の記憶に残すことが出来る。また抑揚をつけ話すことで、会話にメリハリが付き、相手も聞き取りやすい等、噺家ならではの内容で多くの参加者の関心を集めました。

(三遊亭楽生師匠)



その後、寄席が開かれ、弟子の三遊亭楽べえ氏が前座を務め、続いて三遊亭楽生氏が「たがや」が披露された。最後に上尾ものづくり（協）青年部 井上副会長より講師への謝辞が行われ、新春落語寄席は終了しました。

第二部 「賀詞交歓会」

龍崎会長が主催者挨拶を行い、続いて来賓を代表して埼玉県中小企業団体中央会の伊藤会長より祝辞があり、商工中金さいたま支店渡辺次長の音頭で乾杯が行われ懇親会に入りました。懇親会では単会毎に登壇し組合青年部の取組み等の紹介がされ、各組合青年部同士での情報交換が行われました。最後に埼玉県電気工事（工業）青年部 積田副会長より中締めが行われ、盛会のうちに閉会しました。



(埼玉県中央会 伊藤会長)



(商工中金さいたま支店 渡辺次長)



(賀詞交歓会の様子)

お忙しい中にも関わらずご出席いただきました参加者の皆様、本当にありがとうございました。
埼玉UBAの活動に興味の湧いた方は、埼玉県中小企業団体中央会の青年部担当までご連絡下さい。
お待ちしております。